



平成 18 年 2 月 27 日

各 位

会社名 不二サッシ株式会社
代表者名 代表取締役社長 嵯 峨 明
(コード番号 5940 東証・福証)
問合せ先 執行役員 経理部長 宮武 憲二
(TEL: 03-5745-1212)

減損会計に係る特別損失の発生について

当社は、安定的な収益基盤と強固な財務体質を目指し「新中期経営計画（平成16年度～18年度）」に基づき不二サッシグループの再編を通じて連結ベースのコストダウンと無駄の排除を推し進め、黒字体質への完全な復活と一段と強固な経営基盤の構築に向けて懸命の努力をしていますが、地金等原材料価格の高騰や需要の低迷、企業間の競争激化による受注価格の低下など、当社を取り巻く環境はますます厳しい状況となっております。

このように顕著な収益悪化の兆候が見られることから、今会計年度で固定資産の減損に係る会計基準を適用するとともに広い範囲の資産の洗い直しを実施することにいたしました。

減損会計に係る特別損失の内訳は下記の見込みの通りです。この結果、平成17年11月21日に公表しました平成18年3月期業績予想を本日別途公表の通り修正いたしましたのでご参照願います。

記

減損会計に係る特別損失の主な内訳

(単位：百万円)

内 訳	金額（個別）	金額（連結）
有形固定資産（土地・建物・設備）	22,930	24,900
無形固定資産（電話加入権）	80	90
リース資産	590	810
合 計	23,600	25,800

上記の見込みは、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際は今後発生する様々な要因により見込み数値と異なる可能性があります。

以 上